



小野 曜子

テニスコート移設の再考は

町このまま進めたい

問 テニスコート8面、駐車場130台の移設事業費は、3億6000万円。

一方、今の場所でのコート5〜6面の改修なら節約すれば1億円前後で可能であり、再考すべきではないか。

生涯学習課長 大きな大会を開催するには、コート8

面が必要。ただ、大きな大会は、そう何回もあるわけではないのも事実。

問 テニス合宿客などの観光への経済波及効果は。

副町長 波及効果は調べていない。

問 前回9月議会の答弁では、コート8面にすれば観光推進に資するところ

だが、調べていないのでは、納得できないが。

副町長 観光誘客のため6

面から8面にすると答弁していない。新しいコートの付加価値の中にそういうものがある。



現在的那須町立中央テニスコート

福祉タクシーの助成額増額は

町他市町との比較でも遜色ない

問 福祉タクシーの料金助成事業の目的は。

保健福祉課長 日常の通院、

買い物、社会参加を促すなどの目的と理解している。

問 その目的の実現のためにもっと助成額を増やしてほしいとの声が多い。

年間3万3600円の額を増額する考えは。

保健福祉課長 他市町との

比較でも遜色ないので考えていない。

問 那須塩原市では、今年

9月から高齢者外出支援タクシー券助成事業を復活したが、素晴らしい取り組みだ。

本町でも対象枠を広げられないか。

今の対象者75歳以上高齢者のみの世帯の規定を、70歳以上高齢者のみの世帯に変える考えは。

保健福祉課長 町民の実情を考慮し運用しており、今のところ75歳を70歳に引き下げることは考えていない。



福祉タクシー券を使い買い物に